

平成 31 年度（令和元年度）第 3 回四万十市産業振興計画フォローアップ委員会（書面会議）の意見内容と対応

修正意見の内容	意見への対応
<p>目標値はもっと定量的なものを設定できないか。特に観光。商品造成数、外国人受入店舗数、観光学習の数、通行手形、キャッシュレスの対応など。</p> <p>P. 122 は幡多広域と協議すれば広域の KPI などあるのではないか。</p>	<p>ご意見どおり、進捗管理を行ううえでは定量的な目標の方がわかりやすいと考えますが、KPI の設定は、国の地方創生事業と関連しているものや広域観光の KPI は、幡多広域観光協議会において「幡多広域観光振興計画」（令和 2 年度～令和 7 年度）を策定中であり、現在最終調整中です。</p> <p>そのため、すぐに目標指標の設定（変更）がしづらい状況にあることと産業振興計画の策定までの時間がないため、対応として令和 2 年度からのフォローアップの中で KPI の追加等について協議をしていきます。</p>